

25

午前

◎ 指示があるまで開かないこと。

(平成 29 年 3 月 5 日 9 時 30 分～12 時)

注意事項

1. 試験問題の数は 120 問で解答時間は正味 2 時間 30 分です。
2. 解答方法は次のとおりです。
  - (1) 各問題には 1 から 4 までの 4 つの選択肢があるので、そのうち質問に適した選択肢を(例 1)では 1 つ、(例 2)では 2 つ選び答案用紙に記入すること。

(例 1) 問題 100 県庁所在地は (例 2) 問題 101 県庁所在地はどれか。

どれか。

1. 栃木市
2. 川崎市
3. 神戸市
4. 倉敷市

2 つ選べ。

1. 宇都宮市
2. 川崎市
3. 神戸市
4. 倉敷市

(例 1) の正解は「3」であるから答案用紙の③をマークすればよい。

答案用紙 ① の場合

100	①	②	③	④
100	①	②	●	④

答案用紙 ② の場合

100	100
①	①
②	②
③	●
④	④

(例 2) の正解は「1」と「3」であるから答案用紙の①と③をマークすればよい。

答案用紙 ① の場合

101	①	②	③	④
101	●	②	●	④

答案用紙 ② の場合

101	101
①	●
②	②
③	●
④	④

#### 記入上の注意事項

- ① 答案の作成には HB の鉛筆を使用し、濃くマークすること。

良い解答の例……● (濃くマークすること。)

悪い解答の例……⊖ ⊕ ⊗ ● (解答したことにならない。)

- ② 答えを修正した場合には、必ず「消しゴム」であとが残らないように完全に消すこと。鉛筆の色が残ったり ● のような消し方などをした場合は、修正したことにならないので注意すること。

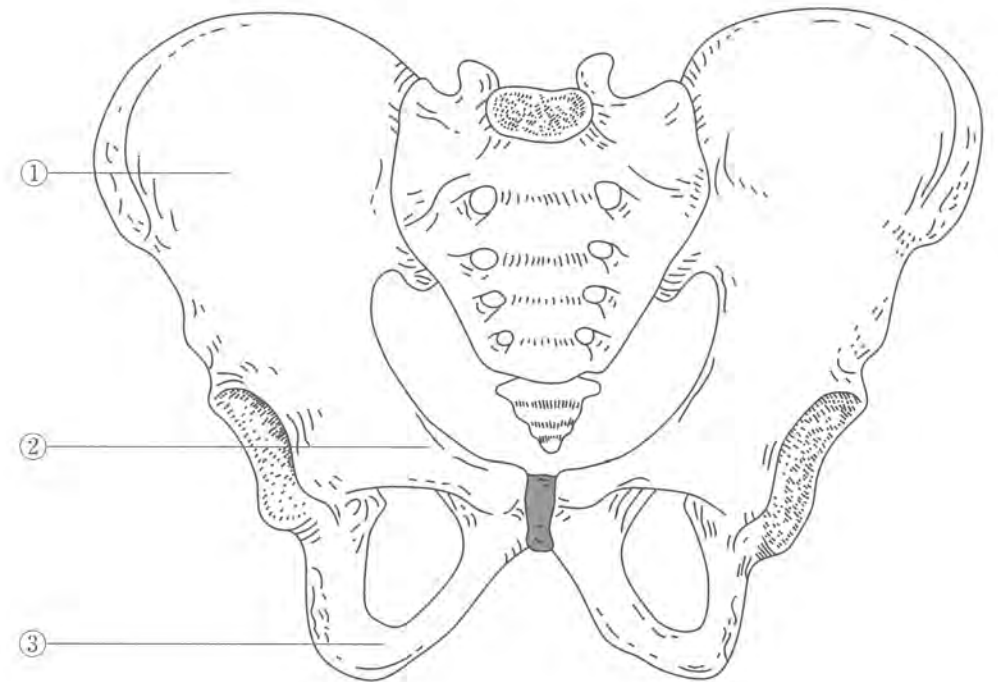
- ③ (例1)の質問には2つ以上解答した場合は誤りとする。

(例2)の質問には1つ又は3つ以上解答した場合は誤りとする。

- ④ 答案用紙は折り曲げたりメモやチェック等で汚したりしないよう特に注意すること。

問題 1 図の寛骨を構成する骨の組合せで正しいのはどれか。

1. ① 腸骨 ② 坐骨 ③ 恥骨
2. ① 腸骨 ② 恥骨 ③ 坐骨
3. ① 坐骨 ② 腸骨 ③ 恥骨
4. ① 坐骨 ② 恥骨 ③ 腸骨



問題 2 隆椎はどれか。

1. 第1頸椎
2. 第3頸椎
3. 第5頸椎
4. 第7頸椎

問題 3 上腕骨と大腿骨とに共通する部位名はどれか。

1. 内側上顆
2. 内側顆
3. 内果
4. 顆間窩

問題 4 体表から拍動を触知できるのはどれか。

1. 鎖骨下動脈
2. 肋間動脈
3. 外腸骨動脈
4. 大腿動脈

問題 5 ホメオスタシスの説明で正しいのはどれか。

1. 生殖により子孫を残すことができること。
2. 血液が全身を絶えず循環していること。
3. 神経回路網が全身に張り巡らされていること。
4. 体内環境が常に狭い範囲で一定に保たれていること。

問題 6 安静時の呼吸で呼息終了時の肺容量はどれか。

1. 肺活量
2. 予備吸気量
3. 1回換気量
4. 機能的残気量

問題 7 カルシウム代謝に関与するのはどれか。

1. ビタミンA
2. ビタミンB
3. ビタミンC
4. ビタミンD

問題 8 翼状肩甲に関与するのはどれか。

1. 前鋸筋
2. 菱形筋
3. 鎖骨下筋
4. 胸鎖乳突筋

問題 9 誤っている組合せはどれか。

1. 漿液性炎 ————— 炎症性浮腫
2. 線維索性炎 ————— 偽膜性炎
3. 化膿性炎 ————— 蜂窩織炎
4. 特異性炎 ————— 増殖性炎

問題 10 生活の質を意味する言葉はどれか。

1. BOD
2. ICD
3. QOL
4. WHO

問題 11 医療従事者が医療の遂行において医療的準則に違反して患者に被害を発生させるのはどれか。

1. インシデント
2. 医療過誤
3. 医療事故
4. インフォームド・コンセント

問題 12 重力に抗してかろうじて肘を全可動域に屈曲できる場合、徒手筋力テストにおける上腕二頭筋の筋力はどれか。

1. 1
2. 2
3. 3
4. 4

問題 13 医療面接で開かれた質問(open question)はどれか。

1. 痒いのはどこですか。
2. どうなさいましたか。
3. どのようなしびれですか。
4. 発熱はいつからですか。

問題 14 マン・ウェルニッケ姿勢をとるのはどれか。

1. 進行性筋ジストロフィー
2. 破傷風
3. 脳梗塞
4. パーキンソン(Parkinson)病

問題 15 末梢血管抵抗減弱によるショックの原因はどれか。

1. 急性心筋梗塞
2. 熱傷
3. 緊張性気胸
4. アナフィラキシー

問題 16 誤っている組合せはどれか。

1. 頸椎脱臼骨折 ————— 四肢麻痺
2. 胸椎脱臼骨折 ————— 対麻痺
3. 上腕骨骨幹部骨折 ————— 橈骨神経麻痺
4. 鎖骨骨折 ————— 尺骨神経麻痺

問題 17 骨折で正しいのはどれか。

1. 介達痛を認めるものは少ない。
2. 皮下出血斑は経時的に近位側に移動する。
3. 異常可動性は神経・血管損傷に注意する。
4. 骨挫傷の有無は軋轢音で判断する。

問題 18 横骨折となるのはどれか。

1. 捻転骨折
2. 裂離骨折
3. 破裂骨折
4. 剪断骨折

問題 19 反復性脱臼になりやすいのはどれか。

1. 肩関節前方脱臼
2. 示指 MP 関節背側脱臼
3. 膝関節後方脱臼
4. 距骨前方脱臼

問題 20 小児骨折で正しいのはどれか。

1. 骨膜の連続性は保たれることが多い。
2. 捻転転位の自家矯正が期待できる。
3. 骨の横径成長障害を伴う。
4. 関節拘縮を後遺しやすい。

問題 21 高齢者骨折で起こりやすいのはどれか。

1. 骨化性筋炎
2. 過剰仮骨形成
3. フォルクマン(Volkman)拘縮
4. 廃用症候群

問題 22 牽引直圧整復法で整復されにくいのはどれか。

1. 捻転転位
2. 短縮転位
3. 側方転位
4. 屈曲転位

問題 23 関節の運動を保持し被覆する包帯法はどれか。

1. 折転帯
2. 螺旋帯
3. 亀甲帯
4. 環行帯

問題 24 骨折の後遺症はどれか。

1. 外傷性皮下気腫
2. コンパートメント症候群
3. 脳脊髄損傷
4. 偽関節

問題 25 肋骨骨折で正しいのはどれか。

1. 疲労骨折では縦隔の偏位となる。
2. 変形所見では漏斗胸を呈する。
3. 完全骨折では圧迫痛を認める。
4. 不全骨折では胸郭支持性を失う。

問題 26 顎関節前方脱臼で正しいのはどれか。

1. 閉口時オトガイへの打撃で発生する。
2. 関節頭は関節結節の下方にある。
3. 外側靭帯損傷はみられない。
4. 下顎歯列に対し上顎歯列が前方に位置する。

問題 27 外固定の目的で正しいのはどれか。

1. 関節可動域の確保
2. 患部の安静
3. 機能の回復
4. 筋萎縮の防止

問題 28 中手骨頸部骨折はどれか。

1. ベネット(Bennett)骨折
2. ボクサー骨折
3. ローランド(Roland)骨折
4. 逆ベネット(Bennett)骨折

問題 29 指骨骨折で正しいのはどれか。

1. 基節骨骨幹部骨折では背側凸変形がみられる。
2. 末節骨骨折より中節骨骨折が多い。
3. 末節骨骨折は介達外力によって発生する。
4. 掌側板付着部裂離骨折は指の過伸展で発生する。

問題 30 上腕二頭筋長頭腱炎のテスト法はどれか。

1. モーリーテスト
2. アドソンテスト
3. スピードテスト
4. ライトテスト

問題 31 血液が分類されるのはどれか。

1. 上皮組織
2. 支持組織
3. 筋組織
4. 神経組織

問題 32 小泉門が位置する縫合の交点はどれか。

1. 前頭縫合と冠状縫合
2. 前頭縫合とラムダ縫合
3. 矢状縫合とラムダ縫合
4. 矢状縫合と冠状縫合

問題 33 呼気に働くのはどれか。

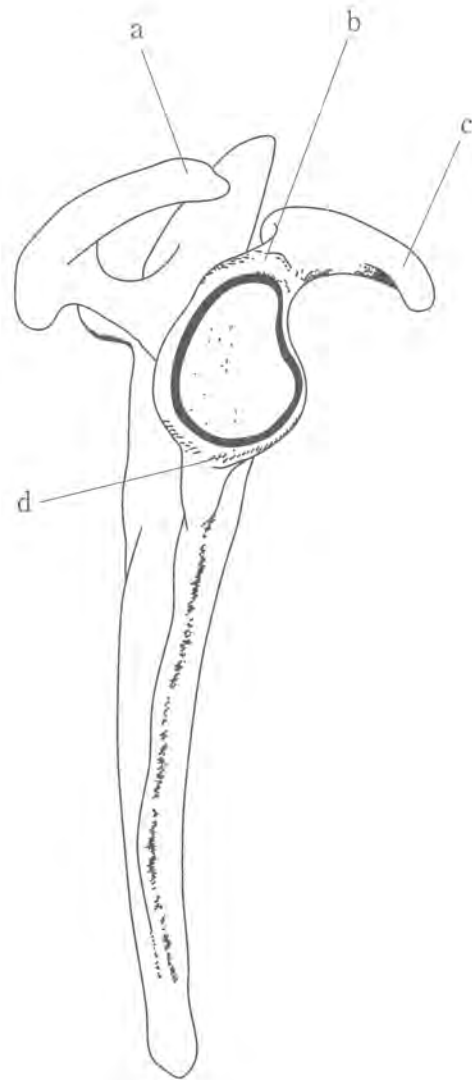
1. 広背筋
2. 肩甲挙筋
3. 下後鋸筋
4. 最長筋

問題 34 図Aの矢印の部位を走行する腱が起始するのは図Bのどれか。

1. a
2. b
3. c
4. d



図A



図B

問題 35 腋窩神経支配はどれか。

1. 三角筋
2. 烏口腕筋
3. 大円筋
4. 棘下筋

問題 36 回旋筋腱板でないのはどれか。

1. 棘上筋
2. 棘下筋
3. 肩甲下筋
4. 大円筋

問題 37 二関節筋はどれか。

1. 縫工筋
2. ヒラメ筋
3. 内側広筋
4. 恥骨筋

問題 38 筋と神経支配の組合せで正しいのはどれか。

1. 前脛骨筋 —— 脛骨神経
2. 腓腹筋 —— 浅腓骨神経
3. 後脛骨筋 —— 深腓骨神経
4. 長腓骨筋 —— 浅腓骨神経



問題 39 写真(別冊 No. 1)を別に示す。

僧帽弁はどれか。

1. a
2. b
3. c
4. d

別冊 No. 1  
写真

問題 40 レンズ核線条体動脈を分枝するのはどれか。

1. 前大脳動脈
2. 前交通動脈
3. 中大脳動脈
4. 後大脳動脈

問題 41 有対性(体の左右にある)なのはどれか。

1. 上矢状静脈洞
2. 腕頭静脈
3. 奇静脈
4. 門脈

問題 42 正しいのはどれか。

1. 舌筋は舌咽神経に支配される。
2. 胃の筋層は内輪、外縦の2層からなる。
3. 食道上部の筋層は平滑筋からなる。
4. 外肛門括約筋は横紋筋からなる。

問題 43 トライツ靭帯が位置する椎体レベルはどれか。

1. 第10胸椎
2. 第12胸椎
3. 第2腰椎
4. 第4腰椎

問題 44 総胆管の開口部位は十二指腸のどれか。

1. 上部
2. 下行部
3. 水平部
4. 上行部

問題 45 右主気管支の特徴はどれか。

1. 左主気管支より短い。
2. 左主気管支より細い。
3. 左主気管支より枝が少ない。
4. 左主気管支より柔らかい。

問題 46 縦隔後部にみられるのはどれか。2つ選べ。

1. 気 管
2. 胸 管
3. 食 道
4. 心 臓

問題 47 尿管の粘膜上皮はどれか。

1. 移行上皮
2. 円柱上皮
3. 多列上皮
4. 扁平上皮

問題 48 成人女性の尿道の長さはどれか。

1. 約 1 cm
2. 約 3 cm
3. 約 9 cm
4. 約 15 cm

問題 49 前立腺を貫くのはどれか。

1. 尿 管
2. 尿 道
3. 尿道球腺
4. 尿道海綿体

問題 50 正しいのはどれか。

1. 卵巣動脈は固有卵巣索の内部を通る。
2. 卵管の外側端は卵巣に密着している。
3. 子宮円索は鼠径管を通る。
4. 内子宮口は膣に開口する。

問題 51 プロゲステロンを分泌するのはどれか。

1. 二次卵胞
2. グラーフ卵胞
3. 黄 体
4. 白 体

問題 52 写真(別冊 No. 2)を別に示す。

視床はどれか。

1. a
2. b
3. c
4. d

別 冊 No. 2  
写 真

問題 53 動眼神経核があるのはどれか。

1. 視床
2. 中脳
3. 橋
4. 延髄

問題 54 室間孔がつなく部位はどれか。

1. 左右の側脳室
2. 側脳室と第三脳室
3. 側脳室と第四脳室
4. 第三脳室と第四脳室

問題 55 喉頭の運動に関与するのはどれか。

1. 顔面神経
2. 舌咽神経
3. 迷走神経
4. 舌下神経

問題 56 脊髄神経と上腕骨との位置関係で正しいのはどれか。

1. 腋窩神経は骨体の後面に沿って斜走する。
2. 正中神経は解剖頸に沿う。
3. 筋皮神経は外科頸に沿う。
4. 尺骨神経は内側上顆の後方を通る。

問題 57 副交感神経の節前線維が出るのはどれか。

1. 脳幹と胸髄
2. 脳幹と仙髄
3. 胸髄と腰髄
4. 胸髄と仙髄

問題 58 正しいのはどれか。

1. 毛は真皮の一部が変化したものである。
2. 立毛筋は横紋筋である。
3. 毛包浅部に汗腺が開口する。
4. 爪母基から新しい爪が生える。

問題 59 平衡覚を司るのはどれか。

1. 前庭階
2. 蝸牛窓
3. 前庭器
4. 前庭窓

問題 60 正しいのはどれか。

1. 肺尖は鎖骨上窩の高さにある。
2. 胸骨角は第1肋間の高さにある。
3. 横隔膜は呼気時に肋骨弓より下にある。
4. 肋骨弓は第7～12肋軟骨からなる。

問題 61 代償性変化で呼吸促進が起こるのはどれか。

1. 呼吸性アシドーシス
2. 呼吸性アルカローシス
3. 代謝性アシドーシス
4. 代謝性アルカローシス

問題 62 胸腺で成熟する細胞はどれか。

1. 好中球
2. 好酸球
3. Bリンパ球
4. Tリンパ球

問題 63 生合成にビタミンKを必要とする血液凝固因子はどれか。

1. 第Ⅰ因子(フィブリノゲン)
2. 第Ⅱ因子(プロトロンビン)
3. 第Ⅲ因子(組織トロンボプラスチン)
4. 第Ⅷ因子(抗血友病因子)

問題 64 心筋の特徴で正しいのはどれか。

1. 伸展すると発生張力が減少する。
2. 心筋細胞同士は電氣的に絶縁されている。
3. 心筋細胞の興奮の持続時間は神経細胞のそれよりも短い。
4. 細胞内に流入する  $\text{Ca}^{2+}$  が増加すると発生張力が増大する。

問題 65 1秒率を求める式はどれか。

1.  $1 \text{ 秒量} \div \text{全肺気量} \times 100(\%)$
2.  $1 \text{ 秒量} \div 1 \text{ 回換気量} \times 100(\%)$
3.  $1 \text{ 秒量} \div \text{努力肺活量} \times 100(\%)$
4.  $1 \text{ 秒量} \div \text{肺胞換気量} \times 100(\%)$

問題 66 熱の放散を増加させるのはどれか。

1. 発汗
2. ふるえ
3. 蛋白質摂取
4. 皮膚血管の収縮

問題 67 肝細胞が血中グルコースから合成・貯蔵するのはどれか。

1. コレステロール
2. グリコーゲン
3. コラーゲン
4. デンプン

問題 68 蛋白質代謝の結果として生じたアンモニアを処理する経路はどれか。

1. 尿素回路
2. クエン酸回路
3. 電子伝達系
4. 解糖系

問題 69 胃の役割で正しいのはどれか。

1. 脂肪を分解する。
2. 栄養素を吸収する。
3. 食べた物を一時的に収納する。
4. セクレチンを分泌する。

問題 70 排便反射に関与するのはどれか。

1. 迷走神経
2. 正中神経
3. 骨盤神経
4. 坐骨神経

問題 71 非抱合(間接)ビリルビンを抱合(直接)ビリルビンに変化させるのはどれか。

1. 脾臓
2. 肝臓
3. 胆嚢
4. 腎臓

問題 72 熱中症への応急対応で誤っているのはどれか。

1. 冷水を飲ます。
2. 解熱薬を投与する。
3. 日陰に移動させる。
4. 身体を水で濡らして扇ぐ。

問題 73 クリアランスが糸球体ろ過量の指標となるのはどれか。

1. 尿素
2. イヌリン
3. グルコース
4. パラアミノ馬尿酸

問題 74 視床下部で合成されるホルモンはどれか。

1. オキシトシン
2. サイロキシン
3. コルチゾール
4. エリスロポエチン

問題 75 ホルモンとその欠乏による症状の組合せで誤っているのはどれか。

1. 成長ホルモン ————— 低身長症
2. エストロゲン ————— 骨粗鬆症
3. インスリン ————— 糖尿病
4. 甲状腺ホルモン ————— アジソン(Addison)病

問題 76 飢餓時に起きるのはどれか。

1. インスリン分泌増加
2. グルカゴン分泌増加
3. グリコーゲン生成促進
4. 蛋白質合成促進

問題 77 副甲状腺ホルモン(上皮小体ホルモン)で正しいのはどれか。

1. 骨の吸収を抑制する。
2. 腸管からのカルシウム吸収を抑制する。
3. ビタミンDを活性型に変換する。
4. 腎臓のリン酸の再吸収を亢進させる。

問題 78 非興奮時の神経細胞膜で透過性が最も高いのはどれか。

1. ナトリウムイオン
2. カリウムイオン
3. カルシウムイオン
4. 水素イオン

問題 79 大脳皮質運動野で正しいのはどれか。

1. 中心前回に存在する。
2. 下肢の支配領域が外側に存在する。
3. 組織学的には4層が発達している。
4. 障害により同側の運動麻痺が生じる。

問題 80 筋収縮で正しいのはどれか。

1. 筋細胞では興奮が弛緩を誘発する。
2. 筋小胞体からカリウムイオンが放出される。
3. 収縮時に細いアクチンフィラメントが滑走する。
4. 筋収縮によりATPが発生する。

問題 81 神経筋接合部のシナプス伝達で正しいのはどれか。

1. 終板から神経伝達物質が放出される。
2. 神経伝達物質はアドレナリンである。
3. 神経伝達物質の結合により筋細胞膜に過分極が生じる。
4. 放出された神経伝達物質は酵素により分解される。

問題 82 筋紡錘で正しいのはどれか。

1. 錘外筋線維に直交するように位置する。
2. 無髄神経線維が終末をつくる。
3. 筋張力の変化に反応する。
4. 錘内筋線維を $\gamma$ 運動線維が支配する。

問題 83 網膜で正しいのはどれか。

1. 硝子体寄りの最内層に神経節細胞が並んでいる。
2. 中心窩に杆体が多く存在する。
3. 視神経乳頭部に錐体が多く存在する。
4. 光照射で視細胞に脱分極が生じる。

問題 84 月経周期の中で血中プロゲステロン値が最も高くなる時期はどれか。

1. 月経期
2. 増殖期
3. 排卵期
4. 分泌期

問題 85 エストロゲンの生理作用で正しいのはどれか。

1. 子宮内膜の増殖
2. 骨吸収の促進
3. 骨格筋の発達
4. 体温の上昇

問題 86 運動の形で正しいのはどれか。

1. 机上の食物は口まで線運動で運ばれる。
2. 並進運動とはある点から別の点に全体として移動する回転運動である。
3. 線運動に曲線運動は含まれない。
4. 身体運動の多くは関節を運動軸とする体節の線運動からなる。

問題 87 多軸関節はどれか。

1. らせん関節
2. 平面関節
3. 車軸関節
4. 鞍関節

問題 88 随意運動の発現で正しいのはどれか。

1. 随意運動が発現するときは始めに欲求・意図がある。
2. 随意運動への意欲・動機づけは大脳運動野で行われる。
3. 随意運動の計画・プログラムは大脳辺縁系で行われる。
4. 随意運動プログラムは大脳感覚野から脊髄に伝達される。

問題 89 開口に働く筋はどれか。

1. 側頭筋
2. 咬筋
3. 外側翼突筋
4. 内側翼突筋

問題 90 胸郭の動きで正しいのはどれか。

1. 左右方向の拡大は主に上位肋骨の運動による。
2. 前後方向の拡大は主に下位肋骨の運動による。
3. 上下方向の拡大は下位肋骨の運動による。
4. 胸郭下部の拡張は横隔膜を伸張しその収縮力を増大させる。

問題 91 膝関節を伸展するのはどれか。

1. 半腱様筋
2. 半膜様筋
3. 大腿筋膜張筋
4. 大腿二頭筋

問題 92 立位姿勢の制御で正しいのはどれか。

1. 足関節では前脛骨筋が前方へ倒れるのを防ぐ。
2. 膝関節では重力のモーメントが膝屈曲を防ぐ。
3. 股関節では大殿筋が過伸展を防ぐ。
4. 脊柱では腹筋群が前方へ曲がるのを防ぐ。

問題 93 正常発達において終生持続するのはどれか。

1. モロー反射
2. 手掌把握
3. 非対称性緊張性頸反射
4. パラシュート反応

問題 94 運動技能学習で正しいのはどれか。

1. 初期相は協調運動へと融合していく時期である。
2. 中間相は言語的要素が強いため言語・運動段階ともいう。
3. 最終相は順序や段取りを特に意識する段階である。
4. 結果の知識は付加的フィードバックである。

問題 95 走行で正しいのはどれか。

1. 走行の歩行周期は歩行と異なる。
2. 両足がともに地面から離れている時期がある。
3. 重心の上下方向への移動が歩行より小さい。
4. 走行可能になるのは3歳前後である。

問題 96 日和見感染の原因でないのはどれか。

1. 抗癌薬投与
2. 免疫抑制療法
3. 抗菌薬投与
4. 放射線療法

問題 97 変性と疾患の組合せで誤っているのはどれか。

1. 硝子滴変性 ————— 水銀中毒
2. アミロイド変性 ————— 手根管症候群
3. フィブリノイド変性 ————— フォン・ギルケ(von Gierke)病
4. 脂肪変性 ————— アルコール性肝障害

問題 98 組織・臓器の循環障害で正しい組合せはどれか。

1. 充血 ————— 静脈血が貯留した状態
2. うっ血 ————— 流れる血液が過剰な状態
3. 血栓 ————— 血管の支配領域が壊死した状態
4. 虚血 ————— 動脈の血液供給が減少した状態

問題 99 門脈圧亢進症の症状で正しいのはどれか。

1. 肺うっ血
2. ニクズク肝
3. 下肢静脈瘤
4. メズサの頭

問題 100 浮腫の成因でないのはどれか。

1. 血管透過性の亢進
2. 体腔へのリンパ液の貯留
3. 血漿膠質浸透圧の低下
4. リンパ管の閉塞



問題 101 移植で誤っている組合せはどれか。

1. 同系移植 ———— 二卵性双生児間の移植
2. 自己移植 ———— 同じ生体内での移植
3. 異種移植 ———— 種類の異なる動物間の移植
4. 異系移植 ———— 遺伝子の異なる兄弟間の移植

問題 102 ゴム腫の病理学的特徴で正しいのはどれか。

1. 中心部に壊死はみられない。
2. 泡沫細胞の集簇からなる。
3. 好酸球浸潤が目立つ。
4. 周囲に線維形成が豊富である。

問題 103 花粉症に関連するのはどれか。

1. アレルゲン特異的 IgE 抗体
2. 免疫複合体の沈着
3. 細胞性免疫反応
4. 自己抗体

問題 104 悪性腫瘍で正しいのはどれか。

1. 早期癌は TNM 分類でⅡ期に相当する。
2. 病理解剖で初めて明らかになった癌をラテント癌という。
3. シュニツラーの転移はリンパ行性転移である。
4. 胃癌の直腸子宮窩への転移をクルーケンベルグ転移という。

問題 105 癌細胞増殖がホルモンに依存することが多いのはどれか。2つ選べ。

1. 乳 癌
2. 大腸癌
3. 肺 癌
4. 前立腺癌

問題 106 良性腫瘍の特徴はどれか。

1. 膨張性増殖
2. 組織破壊
3. 悪液質
4. 壊死傾向

問題 107 誤っている組合せはどれか。

1. 伴性劣性遺伝 ———— 血友病 A
2. 常染色体優性遺伝 ———— マルファン (Marfan) 症候群
3. 常染色体劣性遺伝 ———— ウィルソン (Wilson) 病
4. 性染色体異常 ———— ダウン (Down) 症候群

問題 108 女性に多い先天性疾患はどれか。

1. 血友病 A
2. 口唇裂
3. ターナー (Turner) 症候群
4. 先天性風疹症候群

問題 109 医療計画で誤っているのはどれか。

1. 医療圏を設定する。
2. 必要病床数を算定する。
3. 5 疾病 5 事業について記載する。
4. 地域保健法により策定が定められている。

問題 110 二次予防に相当する行動はどれか。

1. ラジオ体操に毎日参加する。
2. 脳梗塞発症後に言語療法を受ける。
3. インフルエンザワクチンを接種する。
4. 市が実施する胃がん検診を受診する。

問題 111 わが国の人口動態統計で正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 全数調査である。
2. 5年に一度実施される。
3. 婚姻についてのデータが得られる。
4. 得られたデータから人口ピラミッドを作成する。

問題 112 母子保健法で規定されているのはどれか。

1. 小児癌の登録
2. 母子健康手帳の交付
3. 麻しんの定期予防接種
4. 小児慢性特定疾患対策

問題 113 小学校の学校保健統計調査で最も高い被患率を示すのはどれか。

1. う 歯
2. 肥満傾向
3. 心電図異常
4. 胸郭・脊柱異常

問題 114 近年のわが国の雇用統計にみる完全失業率の概数として正しいのはどれか。

1. 0～1%
2. 3～6%
3. 10～15%
4. 20～25%

問題 115 わが国の疾病で正しいのはどれか。

1. 心疾患が死因の第一位である。
2. 胃癌による死亡率が増加している。
3. 糖尿病と虚血性心疾患の発症は関連がない。
4. 高血圧は脳血管疾患の主要なリスクである。

問題 116 老人会で配られたおにぎりを食べた高齢者から食後2～4時間で悪心・嘔吐、腹痛、下痢を訴える者が多発した。おにぎりを作った調理人は手に切り傷があり、少し化膿しているものの、素手でおにぎりを握ったという。

正しいのはどれか。

1. 抗菌薬の投与が有効である。
2. 症状は病原体が産生する毒素による。
3. 食品を加熱することにより予防できる。
4. 他者に感染させない措置が必要である。

問題 117 垂直感染するのはどれか。

1. 麻しん
2. B型肝炎
3. インフルエンザ
4. ノロウイルス感染症

問題 118 施術における感染症予防で誤っているのはどれか。

1. 施術所内を消毒する。
2. 機械的清拭法により手を洗う。
3. 皮膚の消毒に次亜塩素酸ナトリウムを用いる。
4. スタンダード・プリコーションにより対処する。

問題 119 医療施設から出る体液で汚染された廃棄物が該当するのはどれか。

1. 一般廃棄物
2. 産業廃棄物
3. 放射性廃棄物
4. 特別管理廃棄物

問題 120 公害と原因物質の組合せで正しいのはどれか。

1. イタイイタイ病 —— 鉛
2. 四日市喘息 —— 硫化水素
3. 新潟水俣病 —— メチル水銀
4. 光化学スモッグ —— 一酸化炭素

